

令和5年度第8回島根大学医学部附属病院臨床研究審査部会
【会議記録の概要】

開催日時	令和5年11月8日(水) 17時30分～18時30分
開催場所	島根大学医学部本部棟 5階 大会議室
出席委員名	直良浩司、田邊一明、飛田博史、谷戸正樹、守田美和、名越究、和田孝一郎、浦田明宏、佐々木敏幸、高木勇次、田中順、
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	<p>【新規治験の審議】</p> <p>議題1. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による A Ph2 dose-finding study (MARS-17) to evaluate the efficacy and safety of GSK3858279 in adults with knee osteoarthritis pain 変形性膝関節症による疼痛を有する成人患者を対象に GSK3858279 の有効性及び安全性を評価する第II相用量設定試験 (MARS-17) (管理番号 : 2023-7) これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験の妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題2. バイオジエン・ジャパン株式会社の依頼による皮膚エリテマトーデス患者を対象とした BIIB059 (litifilimab) の第II/III相試験 (管理番号 : 2023-8) これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験の妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>【治験の継続審査:治験実施計画書、治験薬概要書等の改訂】</p> <p>議題1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の長期継続投与試験 (管理番号 : 30-1) 同意説明文書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p> <p>議題2. 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第III相試験 (管理番号 : 30-12) 治験薬概要書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>

	<p>審査結果：承認</p> <p>議題 3. 全薬工業株式会社の依頼による未治療 CD20 陽性 B 細胞性濾胞性リンパ腫患者を対象とした IDEC-C2B8-SC の臨床第Ⅲ相試験（管理番号：2021-3） 添付文書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 4. IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社の依頼による好酸球性重症喘息患者を対象とした GSK3511294 をメポリズマブ又はベンラリズマブと比較評価する非劣性試験（管理番号：2021-5） 治験実施計画書、説明文書、同意文書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 5. 株式会社ペルセウスプロテオミクスの依頼による真性多血症患者を対象とした PPMX-T003 の非盲検、多施設共同、用量漸増、単回持続静脈内投与による薬物動態及び安全性を評価する第 I 相試験（管理番号：2021-6） 治験実施計画書、同意文書、説明文書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 6. シミック株式会社の依頼による A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter, phase 3 efficacy and safety study of subcutaneous anakinra in Japanese patients with Still's disease (SJIA and AOSD) 日本人のスチル病 (SJIA 及び AOSD) 患者を対象として anakinra 皮下投与の有効性及び安全性を検討する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験（管理番号：2022-7） 治験実施計画書、説明文書、同意文書、被験者募集に係る文書等使用許可申請書、治験参加カード、電子日誌入力マニュアル、治験薬注射に関する説明、NOTE TO FILE の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>
--	--

	<p>審査結果: 承認</p> <p>議題 7. サノフィ株式会社の依頼によるサノフィ株式会社の依頼による慢性特発性尋麻疹患者を対象とした rilzabrutinib の第Ⅱ相試験（管理番号：2022-8） 治験薬概要書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 8. 第一三共株式会社の依頼による小児を対象とした DS 5670a の第Ⅲ相試験（管理番号：2022-9） 治験薬概要書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 9. 日本ベーリングガーインゲルハイム株式会社の依頼による特発性肺線維症患者を対象とした BI 1015550 の第Ⅲ相試験（管理番号：2022-10） その他（被験者質問票）の追加について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 10. 日本ベーリングガーインゲルハイム株式会社の依頼による進行性線維化を伴う間質性肺疾患患者を対象とした BI 1015550 の第Ⅲ相試験（管理番号：2022-11） その他（被験者質問票）の追加について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 11. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CSU を対象とした LOU064 の第Ⅲ相試験（管理番号：2022-12） 治験実施計画書付録の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 12. 田辺三菱製薬株式会社の依頼による第Ⅰ／Ⅱ相試験（管理番号：2022-14） 治験薬概要書、被験者募集に係る文書等、掲示場所/配布</p>
--	---

	<p>先、対象者、掲示期間、添付資料、備考の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 13. 杏林製薬株式会社の依頼による肺サルコイドーシス患者を対象とした efzofitimod 静脈内投与の有効性及び安全性を評価する、第 III 相無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験（管理番号：2023-1） eCOA スクリーンショットの追加と変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 14. マルホ株式会社の依頼による nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第 III 相試験—比較/長期投与試験—（管理番号：2023-4） 説明文書、同意文書の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>【医師主導治験におけるモニタリング報告書について】</p> <p>議題 1. 本田学医師による顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験（管理番号 2021 医 1） モニターから提出されたモニタリング報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 2. 津端由佳里医師による進行・再発胸腺癌に対するカルボプラチナ+パクリタキセル+アテゾリズマブ（MPDL3280A）の第 II 相試験（管理番号 2022 医 2） モニターから提出されたモニタリング報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 3. 津端由佳里医師による非小細胞肺癌におけるニボルマブと PAI-1 阻害剤（TM5614）併用療法の安全性・有効性を検討する第 II 相医師主導治験（管理番号：2023 医 1） モニターから提出されたモニタリング報告書について、引</p>
--	---

	<p>き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>【治験の継続審査：本学病院における有害事象報告】</p> <p>議題 1. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CSU を対象とした LOU064 の第Ⅲ相試験（管理番号：2022-12） 本学病院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>【治験の継続審査：他の施設における有害事象等報告】</p> <p>議題 1. 磯部威医師による未治療進行肺扁平上皮癌に対するネシツムマブ+カルボプラチナ+nab-パクリタキセル+ペムブロリズマブ併用療法第 I / II 相試験（管理番号 2022 医 1） 自ら治験を実施する者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 2. 津端由佳里医師による進行・再発胸腺癌に対するカルボ プラチナ+パクリタキセル+アテゾリズマブ (MPDL3280A) の第 II 相試験（管理番号 2022 医 2） 自ら治験を実施する者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 3. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の長期継続投与試験（管理番号：30-1） 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 4. アッヴィ合同会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の安全性及び有効</p>
--	---

	<p>性を評価する第 III 相多施設共同長期継続投与試験（管理番号：30-19） 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題 5. ヤンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第 2b/3 相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、多施設共同試験（管理番号：2019-9） 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題 6. サノフィ株式会社の依頼による特発性の慢性蕁麻疹患者を対象としたデュピルマブの第 III 相試験（管理番号：2020-3） 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題 7. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CTL019 の第 IIIb 相試験（管理番号：2021-1） 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題 8. 全薬工業株式会社の依頼による未治療 CD20 陽性 B 細胞性濾胞性リンパ腫患者を対象とした IDEC-C2B8-SC の臨床第 III 相試験（管理番号：2021-3） 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>
--	---

	<p>審査結果：承認</p> <p>議題 9. IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社の依頼による好酸球性重症喘息患者を対象とした GSK3511294 をメポリズマブ又はベンラリズマブと比較評価する非劣性試験 (管理番号 : 2021-5) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 10. ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による日本人の慢性特発性蕁麻疹を対象とした LOU064 の第Ⅲ相試験 (管理番号 : 2021-8) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 11. ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のない成人 aHUS 患者を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験 (管理番号 : 2021-10) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 12. Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼による再発又は難治性 (R/R) B 細胞性非ホジキンリンパ腫 (B-NHL) を対象としたツシジノスタットとリツキシマブ併用の第 Ib/II 相試験 (管理番号 : 2022-2) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 13. 全薬工業株式会社の依頼による既存治療で効果不</p>
--	--

	<p>分又は既存治療の実施が困難な活動性の関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を検証する臨床第 III 相試験（管理番号：2022-6）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 14. シミック株式会社の依頼による A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter, phase 3 efficacy and safety study of subcutaneous anakinra in Japanese patients with Still's disease (SJIA and AOSD) 日本人のスチル病 (SJIA 及び AOSD) 患者を対象として anakinra 皮下投与の有効性及び安全性を検討する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験（管理番号：2022-7）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 15. 第一三共株式会社の依頼による小児を対象とした DS 5670a の第 III 相試験（管理番号：2022-9）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 16. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による特発性肺線維症患者を対象とした BI 1015550 の第Ⅲ相試験（管理番号：2022-10）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 17. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による進行性線維化を伴う間質性肺疾患患者を対象とした</p>
--	---

	<p>BI 1015550 の第Ⅲ相試験(管理番号 : 2022-11) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果 : 承認</p> <p>議題 18. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CSU を対象とした LOU064 の第Ⅲ相試験(管理番号 : 2022-12) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果 : 承認</p> <p>議題 19. アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブの第 3 相試験(管理番号 : 2022-13) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果 : 承認</p> <p>議題 20. 田辺三菱製薬株式会社の依頼による第 I / II 相試験(管理番号 : 2022-14) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果 : 承認</p> <p>議題 21. 日本イーライリリー株式会社の依頼による早期乳癌患者 を対象とした第Ⅲ相試験(管理番号 : 2023-2) 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果 : 承認</p> <p>議題 22. パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による悪性黒色腫患者を対象とした HBI-8000 とニボルマブ併用投与の第 3 相試験(管理番号 : 2023-3)</p>
--	--

	<p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 23. マルホ株式会社の依頼による nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第 III 相試験—比較/長期投与試験—(管理番号：2023-4)</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 24. インスマッド合同会社の依頼による肺非結核性抗酸菌（NTM）症患者を対象としたアミカシンリポソーム吸入懸濁液（ALIS）の第Ⅲ相試験(管理番号：2023-5)</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p>
特記事項	なし